

# 令和2年度事業報告

会員の皆様には、令和2年度の事業推進に当たり、新型コロナウイルスの影響により日々変化する状況に応じた行事開催、中止に多大のご理解ご支援ご協力を賜わりありがとうございました。

新型コロナウイルスについては、3回目の緊急事態宣言を受け、未だ予断を許さない状況が続いています。ようやくワクチンの接種が始まりましたが、色々なところで、長引くコロナ禍での気のゆるみが見られます。今は我慢の時です。逆に今しかやれないことをしっかりこなしていきましょう。思いっきり剣道・居合道・杖道ができる日が一日も早く来ることを願っています。

## はじめに

### 今年度の特殊事情として「新型コロナウイルス対策」について

昨年4月の緊急事態宣言に備え、Zoomによる三役会議を適宜開催し、全日本剣道連盟とも情報交流を密にし、ただただ自粛でなく「今やれることを工夫してすぐやる」をKEY WORDに機動的に対策を講じた。前半はコロナに翻弄されたが、後半でそれなりの軌道修正が出来た。

### A. 事務局体制 いつでも復活できる体制を維持しながらリスク回避

- 4/9～ 勤務体制変更・・・6/15 平常体制に戻す、フレックスタイム模索中  
コロナ防護対策・・・サーモセンサー、フェースシールド、消毒液他  
行事開催・中止判断  
「持続化給付金」申請→給付済 200万円  
「家賃支援給付金」申請→給付済 195万円

### B. 稽古自粛 (全剣連) 対人稽古自粛通達を受けて

「対人稽古自粛」のお願い 通知

- 4/E～ 自粛時の稽古法等 HP・YOU チューブで展開  
・会長メッセージ 「今は我慢のとき」 4/27  
・石田副会長 「一人でできる稽古」・・・シリーズ 4/24・7/18  
・那須副会長 「腰を立てる」の解説動画 5/7  
・宮坂昌之 Dr. 「医学的見地から対人稽古のリスク」 5/16  
・光行居合道部長 「自宅でできる一人稽古」 5/29  
・先輩剣士からの応援メッセージ 5/7～  
・関連YOUチューブ紹介

### C. 再開に向けて (全剣連) 稽古自粛の解除及び感染防止ガイドライン制定を受けて

「コロナに負けるな」剣道稽古再開に向けて」3ステップ段階的再開案 通知

- 6/8 「大阪版ガイドライン 初版」対人自粛稽古 HP  
・関連動画 第1ステップの稽古法(平野剣協のこどもたちによる) HP  
7/10 「大阪版ガイドライン 第2版」対人稽古再開に向けて HP  
7/15 ・ガイドライン説明会(於:大阪市中央体育館・大会議室)  
9地区、11団体と事務局含め計67名参加  
8～9月 ・パナソニック様寄付スポーツマスク 少年在籍380団体に配布  
9/3 「大阪版ガイドライン 第3版」行事再開に向けて HP  
・9/10 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う行事対応について 通知  
1月～・神野織物様寄付マスク 行事開催時に配布

### D. 活動再開の先(新規参入者の剣道離れ等)を見据えて

「今やっておかなければならないこと」を議論、行動に移した。

(総務・賛助WG) 新人募集を支援する goods (大阪版剣道の心キーホルダー、缶バッジ等) 配布  
(広報・総務・普及) 行事がない中で会員との絆を保つ広報誌「おおさか剣道かわら版」web 発信

## 基本的な課題として

### (1) 「少子高齢化とコロナ禍での剣道離れ」について

剣道界全般の流れとして、少子高齢化の影響とコロナ禍による剣道離れの危惧が大きく身近に感じられた年であった。

全体を概観すると、新生児出生数が第1次ベビーブーム時代(270万人)の1/3(84万人)に減少し、これまで横ばいを続けてきた総人口が、徐々に減少の傾向が見えてきたことはご承知の通りである。当連盟の会員人口に比例すると考えられる昇段審査受審者数の推移を見てみるとそれがよくわかる。年度により変動はあるが、正確なDATAが採れるようになったH21年度からの11年の「対前年増減比率」でみると、新型コロナウイルスの影響も含めて、年平均にすると毎年約4%ずつ減少している。

年齢別の人口構成を比較すると、確実に1年ずつ年齢層が高くなっている。更に今年度は、高校卒業直後の19歳が200名を割り、大学卒業直後の23歳が300名を割り、過去最低を記録した。コロナ禍での若年層の節目での剣道離れの実態が見えてきた。

(定款 第3条)「わが国の伝統と文化に培われた剣道(居合道、杖道を含む)を、正しく継承し、剣道の普及振興を図り、もって府民の健全な心身の育成に資する」ことを大命題とする当連盟としては、今まで以上に「少子高齢化」と「コロナ禍が常態化する中での剣道離れ」に真剣に取り組んで行かなくてはならない。

### (2) 「賛助会員制度」による支援活動について

スタート後6年目を迎えた賛助会員制度には、300件、270万円を超えるご協力をいただいた。t o t oスポーツ振興基金からの少年大会への助成に目途が立ってきたことから、賛助会員制度の所期の目的に沿ったバランスの良い支援活動の継続展開を目指した。

以下、支援活動の状況

長引くコロナ禍で残念ながら下記活動は中止を余儀なくされた。

- (1) 少年・・・第15回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
- (2) 女性・・・2021 オールおおさか剣道WOMANフェスタ
- (3) シニア・・・第3回大阪剣道マスターズ大会

これらに代えて、稽古・行事が出来ない中で、剣道大好き仲間の絆をしっかりと支えるべく、大阪版「剣道の心」普及活動を中心にした「コロナに負けるな」キャンペーンを推進した。

- (4) 大阪版「剣道の心」唱和をテーマにした面手拭い、キーホルダー、缶バッジの制作・配布
- (5) パナソニック(株)、神野織物(株)様のご支援の下、各団体にコロナ感染防止用スポーツマスクを配布

また、公益法人として会員の皆様の便宜を図るため、「税額控除制度」の適用申請を進め、許認可を得た。従来の「所得控除」に加え、「税額控除」の選択が可能となり、より有利な税務上の優遇策を受けられることとなった。一層のご支援、ご協力を賜りたい。

### (3) 「財政基盤の確立」について

公益法人の財政は、「個人会費」と「審査料・登録料」を基盤としてきた。ご承知のように、ここもとの事業環境は厳しく、「個人会費」は少子化が進み益々厳しさを増し、「審査」はコロナ禍で行事開催がままならない中でのやりくりとなった。更に収支相償(大きな赤字も、大きな黒字もだめ)という公益法人に課せられた難しい縛りの中で、財政基盤の安定確立化に取り組んだ。

基本方針として、公益法人化の原点に戻り、安易に会費・審査料等の値上げに頼らない財政運営を目指した。1年毎の単年度思考を改め長期的な視点に立つ中期計画の展開に、ここ数年取り組んできた。長引くコロナ禍の常態化も勘案し、様々なコストプレッシャー要因を把握整理した上で、赤字事業の見直し、管理費の削減等聖域のない徹底した緊縮財政に取り組んだ。各方面でご理解、ご協力をいただいております、これを継続し、安定した財政基盤の確立を推進した。

審査会については、上半期では新型コロナウイルスの影響による7月の東大阪アリーナでの審

査会中止もあったが、下半期では体育施設のコロナ感染防止規制に対し、皆様方のご理解、ご協力の下、無観客・日程分散開催・午前午後の二部制・実技の複数審査・学科審査のレポート提出化等の対策を講じ対応した。また、コロナ感染防止対策としては、密にならない動線確保と座席・待機場所のスペース確保、備品やフロアの徹底消毒、入館前の手指消毒・体調確認票の全員提出と厳格チェック・非接触体温計での効率的な検温等による水際防止対策で万全を期して開催することが出来た。

一方、コロナ禍で大きな行事ができなかったこと、行政からの持続化支援金等の給付を受けることが出来たこと、それに事務局を中心に徹底したコスト削減策を実施したことにより、当初懸念された大きな赤字を回避することが出来た。引き続きこの体制を持続徹底する。

#### (4) ガバナンス・コンプライアンスの取り組み

以上の基本的な課題に加え、特に昨今スポーツ界を騒がせている「体罰・暴力的指導」「ジェンダーギャップ」への対応を強化する。剣道家の常識が世間一般の非常識とならないよう、技術のみに偏らない「人間形成につながる」指導法の研鑽と指導者育成に向けて対策を検討推進中である。

その他事業については

- (1) 定款に定められた各種大会、講習会、講演会、昇級・昇段審査会、各種大会等への選手・役員の派遣、功労者表彰、安全衛生対策等諸事業については、コロナ禍で中止を余儀なくされたものもあるが、出来る範囲で各委員会・事務局が中心になって年間行事予定に従い準備、推進した。
- (2) 中学校における武道必修化支援については、全日本剣道連盟の呼びかけに応え、中学校における武道必修化対応事業として「授業協力者養成ブラッシュアップ講座」を企画し、これまでに計130名余りの派遣講師候補を養成した。また中学校の現場から高まる要請に応じ、授業協力外部講師の派遣を推進した。一般見学者にも開放する公開授業について準備を進めていたが、コロナ禍で中止となった。教育行政の中で、働き方改革の一環として部活動支援の機運も高まってきており、今後も全面的に協力を行う方針である。
- (3) とかく閉鎖的であった剣道界であるが、少子高齢化問題をはじめとした共通課題について各地の剣道連盟との情報交換を進めた。同じ公益社団法人として組織運営面で共通の課題を持つ福岡県、埼玉県剣道連盟、そして地勢的に共通点の多い近畿2府4県、同規模の東京都等の交流を深め、お互いの課題解決に向け意見交換を進めて行く。

以下、令和2年度事業計画に基づき実施した具体的事業について概括する。

### I. 公益事業

#### 1. 個人会員および登録団体の状況

剣道はそもそも道場を基盤とした「道場文化」の上に成り立っていた。公益法人に移行（平成24年4月～）して9年を経過し、組織構成員の位置づけを明確にした個人会員登録制度が定着してきたものの、一方で「道場文化」が希薄化する傾向がみられる。道場を活動拠点として、剣道を通じてよき師に巡り合い、友人関係の深い絆を形成してきたこのよき伝統を是非とも「登録団体」で補完していただきたい。まずは、稽古の場を持つことはもちろん、大会・審査会・講習会等の情報連絡、スポーツ保険や個人登録会費の納入などの事務的なとりまとめ、稽古環境の整備等にはじまり、交剣知愛の輪を広げる扇の要（かなめ）の役割を積極的に果たしていただきたい。

個人会員数は、高校生相当年齢1,786名、大学生相当年齢708名、一般13,499名であった。なお、中学生以下の登録者は7,547名で、その合計は23,540名であった。昨年度と比べると、増加の傾向が続いた一般の登録者は微減、高校生相当年齢・大学生相当年齢およびは中学生以下

の登録者数は減少の傾向がより顕著となった。全ての会員区分で減少し、個人会員数合計は、昨年比5%の減少となった。

本年度の入会登録団体は1団体あり、退会登録団体は4団体で、本年度末の登録団体数は562団体となった。

## 2、講習会の開催及び指導者育成事業（定款第4条第2号）

真の剣道精神と正しく高度な技術を兼ね備えた剣道人の育成を目指すと共に、各層の剣道の普及発展を図るため、講習会を開催した。

剣道においては、近年マンネリ化していた講習会の参加者を増やし、指導者の一層のレベルUPを図るために、府下9地区を北・中・南の3ブロックに大きく括り、八段講師を毎回約5人投入し、審判法・日本剣道形と指導法を有機的につなぐ講習会を企画したが、新型コロナウイルスの影響により北ブロック1回の実施となり、受講者は66名であった。

指導講師間での趣旨徹底、意思統一するため、5月16日全剣連伝達講習を兼ねて八段講師研修会・審査員審判員研修を企画したが、新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされた。

これまで実施してきた講習会については、審判法1回、日本剣道形1回、指導法1回、合計で3回開催した(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、審判法2回、日本剣道形1回、指導法1回、女子稽古会1回を中止した)。

全剣連後援講習会についても、2月28日守口市民体育館に於いて、全剣連講師 加藤浩二範士を招聘し、指導者の資質・指導力の向上を目標として日本剣道形をテーマに実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされた。

従前の地域・職域（大阪剣道協会、高校体育連盟、学生連盟、実業団、官公署、道場連盟）における講習会には、講師手当の一部を補助して開催を促進したが、新型コロナウイルスの影響により、実施回数はわずか2回の実施にとどまり、受講者延べ116名であった。

これら上記の講習会には、段位・級位審査員、審判員および称号受審者に年2回の受講を義務づけており、個人登録システムにより資格認定の必須条件として厳密に管理することとしているがコロナ禍においては、弾力的な運用を検討する。

全剣連の主導により中学校における武道必修化に対応した第7回目の「授業協力者養成講習会」を企画したが新型コロナウイルスの影響により、実施できなかった。

居合道では、夏季講習会・春期講習会・高段者特別練成会の3回の実施となった(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多数の講習会が中止となった)。恒例となった、全剣連派遣講師による講習会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止を余儀なくされた。

杖道では、1回の主要講習会（秋季講習会）に加えて3回の月例研修会の実施となった(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多数の講習会が中止となった)。

三道共通講習会として、例年開催している、「スポーツ安全講習会」を2月6日（土）エル・おおさかに於いて、公益財団法人スポーツ安全協会大阪府支部の助成を受けて、講師に島田幸造医師（JCHO 大阪病院統括診療部長・整形外科部長）を招聘して「アスリートの肘痛～剣道家、野球選手、格闘技選手について～」を、片岡亨医師（ベルランド総合病院院長・心臓病センター循環器内科部長）を招聘して「スポーツ中の心血管疾患のリスクと対処法～より安全にスポーツを続けて頂くために～」をテーマにして、開催したところ、来場者とZoomを通しての参加者100名余りが受講し、大きな反響を得た。

暑中稽古の開催については、オール大阪暑中稽古と銘打ち、例年実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。また、寒稽古の開催についても新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(※ 取消線——は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの)

## 3、各種大会開催事業（同条第3号）

本連盟主催分・・・ ~~6月13日（土）第53回大阪府少年剣道大会~~

~~6月21日(日)第57回大阪杖道大会~~  
~~7月5日(日)第3回大阪剣道マスターズ大会~~  
~~7月26日(日)第67回大阪府剣道優勝大会~~  
~~9月13日(日)第15回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会~~  
~~10月31日(土)第17回大阪府女子剣道優勝大会~~  
 本連盟後援分・・・~~9月13日(日)第43回関西杖道優勝大会~~  
~~11月21日(土)第50回居合道段別大会~~  
~~令和3年1月10日(日)第62回大阪居合道大会~~  
 本連盟主管分・・・~~4月29日(祝)第68回全日本都道府県対抗剣道優勝大会~~  
~~5月30日(土)大阪市長杯第64回市民剣道大会~~

4、府外剣道大会等への役員、選手および受講者等の派遣（同条第4号）

次のとおり派遣した。

<剣道>

~~4月4日(土)～4月5日(日)第55回剣道西日本中央講習会 神戸市~~  
~~平田、森岡~~  
~~4月19日(日)第18回全日本選抜剣道八段優勝大会 名古屋市~~  
~~船津、山本、新屋、江藤~~  
~~4月29日(祝)第68回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 大阪市~~  
~~戸高、前田、西、日下、村上、前田、市原、三浦~~  
~~5月2日(土)～5日(祝)第116回全日本剣道演武大会 京都市~~  
~~参加者：456名~~  
~~6月11日(木)～14日(日)第58回剣道中堅剣士講習会 奈良市~~  
~~7月12日(日)第12回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 奈良県橿原市~~  
~~8月23日(日)第75回国体 近畿ブロック大会 滋賀県守山市~~  
~~少年男・女、成年女子 名~~  
~~9月6日(日)第66回全日本東西対抗剣道大会 大分県大分市~~  
~~9月13日(日)第15回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 大阪市~~  
~~小学生チーム 1チーム、中学生チーム 1チーム 計 2チーム~~  
~~10月4日(日)～10月6日(火)第75回国民体育大会 鹿児島県霧島市~~  
~~少年男子・少年女子・成年男子・成年女子 計 4チーム~~  
~~10月31日(土)～11月2日(月)第33回全国健康福祉祭 岐阜県関市~~  
~~大阪府チーム 1チーム~~  
~~大阪府チーム 1チーム~~  
~~堺市チーム 1チーム~~

令和3年3月14日(日) 第59回全日本女子剣道選手権大会 長野県長野市  
 紺本、中原、素川  
 第68回全日本剣道選手権大会 長野県長野市  
 村上、高、日下

<居合道>

~~5月2日(土)第116回全日本剣道演武大会 京都市 参加：61名~~  
~~6月6日(土)～7日(日)全剣連地区講習会 埼玉県上尾市~~  
~~参加： 名~~

~~7月 4日(土)～5日(日) 全剣連地区講習会 沖縄県那覇市 参加： 名~~

~~8月 29日(土)～30日(日) 第47回全剣連中央講習会 京都市 参加： 名~~

~~10月 17日(土) 第55回全日本居合道大会 石川県金沢市 参加： 名~~

<杖道>

~~5月 2日(土) 第116回全日本剣道演武大会 京都市 参加：24名~~

~~5月 30日(土)～31日(日) 第29回全剣連中央講習会 千葉県勝浦市~~

~~8月 8日(土)～9日(日) 全剣連地区講習会 和歌山県和歌山市 参加： 名~~

~~10月 11日(日) 第47回全日本杖道大会 埼玉県上尾市~~

~~初段： 二段： 三段：~~

~~四段： 五段： 六段：~~

~~参加： 名~~

~~令和3年1月 16日(土)～17日(日) 全剣連地区講習会 東京都 参加： 名~~

5、称号および段級位の審査並びに段級位の授与（同条第5号）

段位審査会も新型コロナウイルスの影響を大きく受けた。審査方法の工夫・分散開催など新型コロナウイルス感染防止策を講じて可能な限り実施した。剣道審査については変則的ながらも6回、居合道2回、杖道1回を実施した。剣道の受審者数は3,275名で、前年度より12.5%の減少、居合道は予定通り2回実施し235.8%増(令和2年3月実施できず、年度明けに集中したと考えられ、例年を少し上回る程度)、杖道は2回の実施を予定したが1回の実施となり18.2%の減少となった。

全剣連高段者審査会の受審者は杖道を除いて大幅な減少となり、新型コロナウイルスの影響を強く受けた。

6、功労者の表彰（同条第6号）

①令和2年度 全剣連 剣道有功賞 高田 栄一  
讃岐美津二

②令和2年度 全剣連 少年剣道教育奨励賞

豊能地区	修猷館	少路剣道クラブ
大阪北地区	天満少年柔剣道推進会	
大阪南地区	なんば養正会	浪速少年武道会少年剣道部
泉州地区	岡山剣友会	高石警察少年剣道推進会
	岸和田少年剣道推進会	

③令和2年度 大阪府 生涯現役スポーツ賞

金賞	宮東 清二
銀賞	本山 昌宏
〃	三浦 輝雄
〃	山中 光廣
団体賞	該当なし

## 7、その他当連盟の目的達成のための必要な事業（同条第7号）

### ①普及活動の推進

会員の活動状況の把握に努めると共に、普及委員（地区担当理事）を中核として9地区毎に地区普及協会組織を強化し、地区内の普及活動を活発に推進した。

#### ◇地区および職域講習会の開催

各地区（合同講習会含む）・職域における指導者層のレベルアップを図り、正しい剣道の普及と活力ある指導者の育成を目指して例年活発な活動が行なわれているが、新型コロナウイルスの影響により、3回の開催にとどまった。

#### ◇地区大会の開催

各地区および職域等で開催された2回(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多数中止)の剣道大会に後援、援助を行なった。

#### ◇地区昇級審査会の開催

平成22年4月1日から、新制度下で行われており、各地区で小中学生を対象に、28回(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多数中止)の昇級審査会が開催された。

#### ◇予算措置

9地区剣道普及協会に対しては地区活動推進のために、居合道、杖道、中体連、高体連、学生剣連、社会人剣連、官公署、大剣協、道場連盟等に対しては活動推進のために、補助金審査委員会の査定のもとに、補助金を支出し援助を行なったが、新型コロナウイルスの影響により、その活動数・補助金支出額はわずかにとどまった。

#### ◇報道促進

迅速な情報提供のために、ホームページ・ツイッター・メールマガジンの活用について検討を続け、それを促進してきたところ、新型コロナウイルス禍において、その活用が極めて大きな役割を果たすことが実証された。重点事項としてより大きく推進していくこととする。

今後も無観客開催などの方法を継続する必要性もあり、ツイッター・メールマガジン・行事の写真・動画の配信を引き続き推進する。また、新聞・通信社に、当連盟の開催する大会、予選会等の記事掲載のため、情報を積極的に提供していく。

### ②安全対策

#### 保険加入の徹底

##### ◇行事傷害保険

会員に傷害保険の重要性について理解を求め、当連盟主催行事に際しては、主催者として、行事傷害保険加入を完全実施している。熱中症・脳梗塞・食中毒なども適用範囲となっている。

##### ◇スポーツ安全保険

会員団体の日常稽古における傷害などの補償確保については、契約者を（公社）大阪府剣道連盟会長とした加入申込書と説明書を全会員団体に送付し、加入を促している。把握している加入数は236団体1,802名で、加入団体数は微減、加入人数においては23・4%の減少となった。新型コロナウイルスの影響（稽古の自粛等）を大きく受けたものと思われる。また、1団体の所属者数が減少（登録団体が小規模化）の傾向にあると思われる。なお一層の加入者数の増加に努めたい。

#### 傷害発生傾向

事故・傷害の保険適用件数は34件で、昨年度に比べ39件減少。稽古回数的大幅減によるものと思われる。事故の内容は、これまでと同様に、四肢の捻挫や骨折が多い。中でも、少年剣士の足部の骨折が多く報告されている。その状況は、転倒や稽古者同士の接触によるものが多数報告されており、稽古の方法について一考の必要があると思われる。また、自宅から稽古場へ通う道中の事故・怪我也も発生しており、各登録団体において、事故防止・交通安全指導をお願いしたい。

級位審査に「木刀による剣道基本技稽古法」が取り入れられた関係上、より安全性を重視するよう、関係者に注意を促している。

## II. 収益事業

### 1、全剣連発刊出版物等の頒布事業

講習会資料、試合・審判規則、日本剣道形解説書など、総計238冊を販売した。例年に比べ大幅な減少となった。

### 2、広告等募集事業

例年、大会プログラムの広告掲載を各方面より募集しているが、多数大会が中止となり件数0件、総計0円となった。

## III. 共通事業

### 事業活動組織

常任理事会を3回、理事会を5回開催し、業務運営の方向を定めつつ、事業を実施した。事業活動の円滑な遂行のため、委員会間の連携を図り、活発な活動を行なった。

常置委員会として、総務、IT・広報、財務、補助金審査、未来構想、学校、普及、少年、女子、講習会、審判、強化、審査、審判員選考、事業、居合道、杖道、審査員選考の18専門委員会を設置、それぞれの領域で活動を行った。

# 令和2年度事業報告 資料

## I 剣道

### (1) 講習会の開催および指導者の育成

次のとおり、講習会、稽古会等を実施した。

	講習会名称	実施回数	指導者数	参加者数
連 盟 主 催	審判講習会	1回	5名	33名
	日本剣道形講習会	1回	3名	30名
	指導法講習会	1回	3名	35名
	女子稽古会・講習会	0回	0名	0名
	計	3回	11名	98名

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、審判講習会2回、日本剣道形講習会1回、指導法講習会1回、女子稽古会1回を中止した)

(※ 取消線——は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの)

### (2) 各種大会の開催

~~5月30日(土) 大阪市長杯第64回市民剣道大会 (大阪市主催、大剣連主管)  
優勝：男子の部 於大阪市立修道館  
女子の部 参加：——チーム——名~~

~~6月13日(土) 第53回大阪府少年剣道大会  
兼 第15回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会大阪府予選会  
於丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)  
優秀チーム 参加：——チーム——名  
高学年：——名  
低学年：——名~~

~~7月5日(日) 第3回大阪剣道マスターズ大会 於住吉スポーツセンター  
参加：——名(剣道：——名、居合道：——名、杖道：——名)~~

~~7月26日(日) 第67回大阪府剣道優勝大会  
於おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ)  
優勝：男子一般 参加：——チーム——名  
女子一般  
高校男子~~

~~9月13日(日) 第15回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 (大阪市・大剣連主催)  
於おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ)  
参加：小学生の部 ——チーム——  
中学生の部 ——チーム——~~

~~10月31日(土) 第17回大阪府女子剣道優勝大会 於東和薬品 RACTAB ドーム  
個人戦の部 優勝 一部：—— 二部：—— 三部：——  
四部：—— 五部：—— 参加：——名  
団体戦の部 優勝 一部：——~~

~~二部：~~

参加：~~チーム、~~名

上記のほかに、大阪学生剣道連盟、高体連、中体連、大剣協、大阪社会人剣連、大阪官公署剣連等の各種大会について、後援を行い開催促進したが、新型コロナウイルスの影響により、多くは実施されなかった。

(3) 各種予選会の開催

~~4月20日(土) 第12回全日本都道府県対抗女子剣道大会・大阪府予選~~  
於~~修道館~~  
代表：~~――~~ 参加：~~――~~名

~~4月26日(日) 全国健康福祉祭剣道交流大会予選会~~  
於~~丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)~~  
参加：~~――~~名

代表：~~(大阪府チーム)――~~  
~~(大阪市チーム)――~~  
~~(堺市チーム)――~~

~~5月17日(日) 第75回国民体育大会・成年の部・大阪府予選~~ 於~~修道館~~  
代表：~~(男子)――~~ 参加：~~――~~名  
~~(女子)――~~

令和3年1月 9日(土) 第59回全日本女子剣道選手権大会・大阪府予選  
於エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)  
代表：紺本、中原、素川 参加：29名

1月 9日(土) 第68回全日本剣道選手権大会・大阪府予選  
於エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)  
代表：村上、高、日下 参加：58名

令和3年2月23日(祝) 第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会・大阪府予選 於修道館  
代表：西田、北薊、日下、村上、勝見、吉村 参加：52名

(4) 審査会

- ~~7月19日(日) 東大阪アリーナ~~
- 10月 4日(日) 丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)…(三段～五段)
- 11月23日(祝) 岸和田市総合体育館…(初段・二段)
- 令和3年 1月10日(日) エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)【追加】…(三段～五段)
- 1月11日(祝) 箕面スカイアリーナ…(初段・二段)
- 3月27日(土) はびきのコロセラム…(三段～五段)
- 3月28日(日) おおきにアリーナ舞洲(舞洲アリーナ)【追加】…(初段・二段)

	初 段	二 段	三 段	四 段	五 段	合 計	前 年 比
受審者数	1,380	875	494	217	309	3,275	△ 469 △12.5%
(うち女性)	446	273	114	62	56	951	△ 145 △13.2%
合格者数	1,236	700	311	99	104	2,450	△ 362 △12.9%
(うち女性)	409	234	80	22	15	760	△ 65 △ 7.9%

参考 (称号および六段以上)

	六段	七段	八段	錬士	教士	範士	合計	前年比
受審者数	179	218	68	38	36	—	539	△625 △ 53.7%
合格者数	29	38	0	38	36	0	141	△ 91 △ 39.2%

(※合格者数には、再受審者を含む)

(5) その他の事業

~~7月26日(日) 第67回大阪府剣道優勝大会 於おおきにアリーナ舞洲  
(舞洲アリーナ)~~

~~演武 日本剣道形  
宝蔵院流 槍術  
小野派 一刀流 組太刀  
なぎなた~~

~~8月1日(土)～2日(日) 暑中稽古 於おおきにアリーナ舞洲  
(舞洲アリーナ)~~

~~参加者: 名~~

~~令和3年2月14日(日) 第25回大阪武道祭 演武 於丸善インテックアリーナ大阪  
(大阪市中央体育館)~~

~~参加: 名~~

3月の国際女性DAYに合わせた新しい企画として、

~~令和3年3月6日(土) 2021 オール大阪剣道 WOMAN フェスタ 於東淀川体育館~~

「つなぐ-en-システム㈱」と共催、数社の協賛を得て、実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

## Ⅱ 居 合 道

(※ 取消線——は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの)

### (1) 講習会の開催および指導者の育成

<del>5月9日(土)</del>	<del>第1回特別強化練習会・全日本居合道大会選考会</del>	<del>於千島体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>6月6日(土)</del>	<del>審判講習会</del>	<del>於千島体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>7月25日(土)</del>	<del>第2回特別強化練習会</del>	<del>於千島体育館</del>	<del>参加： 名</del>
8月9日(日)	夏季居合道講習会	於千島体育館	参加：169名
<del>9月19日(土)</del>	<del>全剣連伝達講習会</del>	<del>於千島体育館</del>	<del>参加： 名</del>
令和3年1月17日(日)	新年合同稽古会	於修道館	参加： 名
2月11日(祝)	高段者特別錬成会(英信流)	於東成スポーツセンター	参加：21名
2月27日(土)	春季居合道講習会	於東淀川体育館	参加：156名
<del>3月21日(日)</del>	<del>第3回特別強化練習会</del>	<del>於修道館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>令和2年4月4日(土)～5日(日)</del>	<del>特別講師講習会</del>	<del>於修道館</del>	<del>参加：延 名</del>
<del>全剣連居合道部委員長：草間 純市 範士</del>			

### (2) 各種大会の開催

<del>11月21日(土)</del>	<del>第50回居合道段別大会</del>	<del>於修道館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>(段外は優秀賞、初段～六段は優勝、七段は最優秀賞・部長賞の受賞者のみを記載)</del>			
<del>段外： 名</del>			
<del>初段： 名</del>			
<del>四段： 名</del>			
<del>五段： 名</del>			
<del>六段： 名</del>			
<del>七段：最優秀賞 名</del>			
<del>、部長賞 名</del>			

<del>令和3年1月10日(日)</del>	<del>第62回大阪居合道大会</del>	<del>於エディオンアリーナ大阪</del>	<del>参加： 名</del>
			<del>(大阪府立体育会館)</del>
<del>(段外は優秀演武賞受賞者数、初段～六段は優勝者、七段は福田一男杯、居合道同志会長杯および優秀演武者受賞者のみを記載)</del>			
<del>&lt;男女混成&gt; 段外： 名</del>			
<del>七段…福田一男杯受賞者： 名</del>			
<del>…大阪居合道同志会長杯： 名</del>			
<del>…最優秀演武者： 名</del>			
<del>&lt;女子の部&gt; 初段： 名</del>			
<del>二段： 名</del>			
<del>三段： 名</del>			
<del>四段： 名</del>			
<del>五段： 名</del>			
<del>六段： 名</del>			
<del>&lt;男子の部&gt; 初段： 名</del>			
<del>二段： 名</del>			
<del>三段： 名</del>			
<del>四段： 名</del>			
<del>五段： 名</del>			
<del>六段： 名</del>			
<del>&lt;団体の部&gt; 優勝： 名</del>			
<del>2位： 名</del>			

### (3) 各種予選会の開催

<del>5月9日(土)</del>	<del>第55回全日本居合道大会大阪府選手選考会</del>	<del>於丸善インテックアリーナ大阪(大阪中央体育館)</del>	<del>参加： 名</del>
			<del>(第1回特別強化練習会)</del>
監督：	選手：		参加： 名

~~10月10日(日)第62回大阪居合道大会大阪府予選会~~

於修道館

参加：名

~~3位：~~

~~決勝戦は、1月10日大阪居合道大会で実施、優勝：~~

~~2位：~~

(4) 審査会

8月23日(日) 於大阪市立修道館

令和3年 3月13日(土) 於大阪市立修道館

	初段	二段	三段	四段	五段	合計	前年比
受審者数	31	21	22	22	29	125	+ 72名
合格者数	29	19	19	11	14	92	+ 56名

	六段	七段	八段	錬士	教士	範士	合計	前年比
受審者数	17	7	9	1	1	—	35	△ 17名
合格者数	5	1	0	1	1	—	8	△ 1名

(※合格者数には、再受審者を含む)

(5) その他の事業

~~7月26日(日)第67回大阪府剣道優勝大会 於おおきにアリーナ舞洲  
(舞洲アリーナ)~~

~~演武~~

~~10月31日(土)第17回大阪府女子剣道優勝大会 於東和薬品 RACTB ドーム  
演武~~

~~令和3年2月14日(日)第25回大阪武道祭 演武 於丸善インテックアリーナ大阪  
(大阪市中央体育館)~~

~~参加：~~

### Ⅲ 杖 道

(※ 取消線——は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの)

#### (1) 講習会の開催および指導者の育成

<del>4月 5日(日) 春季講習会</del>	<del>於東淀川体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>5月10日(日) 一般研修会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>6月 7日(日) 高段者研修会・審判講習会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>7月12日(日) 伝達講習会・強化錬成会</del>	<del>於修道館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>8月 2日(日) 一般研修会・強化錬成会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>9月20日(日) 高段者研修会・審判講習会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>10月 4日(日) 高段者研修会・強化錬成会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>
11月 1日(日) 特別研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策)	於川西市総合体育館	参加：26名
11月21日(土) 秋季講習会	於丸善インテックアリーナ大阪 (大阪中央体育館)	参加：71名
12月13日(日) 特別研修会・稽古納め	於川西市総合体育館	参加：26名
令和3年1月10日(日) 稽古始め・特別研修会	於川西市総合体育館	参加：25名
<del>2月 7日(日) 高段者稽古会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>
<del>3月 7日(日) 一般研修会</del>	<del>於川西市総合体育館</del>	<del>参加： 名</del>

#### (2) 各種大会の開催

~~6月21日(日) 第57回大阪杖道大会兼第47回全日本杖道大会大阪府予選会~~  
~~於修道館~~ ~~参加： 名~~

~~(優勝者のみを記載)~~

~~初段以下： 二段： 三段：  
 四段： 五段： 六段：~~

~~9月13日(日) 第43回関西杖道優勝大会 於川西市総合体育館 参加： 名~~  
~~＜団体戦＞ 優勝： 準優勝：~~

~~＜個人演武優秀賞＞ 段外：  
 初段：  
 二段：  
 三段：  
 四段：~~

#### (3) 各種予選会の開催

※上記、6月21日(日) 第57回大阪杖道大会兼第47回全日本杖道大会大阪府予選会に記載

#### (4) 審査会

~~4月12日(日) 於大阪市立修道館~~

11月22日(日) 於大阪市立修道館

	初段	二段	三段	四段	五段	合計	前年比
受審者数	9	6	5	9	7	36	△8名
合格者数	9	4	4	4	2	23	△2名

	六段	七段	八段	錬士	教士	範士	合計	前年比
受審者数	7	3	5	1	0	—	16	+ 2名
合格者数	3	0	0	1	0	—	4	△ 5名

(※合格者数には、再受審者を含む)

(5) その他の事業

~~7月26日(日) 第67回大阪府剣道優勝大会 於おおきにアリーナ舞洲  
(舞洲アリーナ)~~

~~演武 全日本剣道連盟杖道形  
神道流 剣術  
内田流 短杖術  
一心流 鎖鎌術~~

~~10月31日(土) 第17回大阪府女子剣道優勝大会 於東和薬品 RACTAB ドーム  
演武~~

~~令和3年2月14日(日) 第25回大阪武道祭 演武 於丸善インテックアリーナ大阪  
(大阪中央体育館)~~

~~参加:~~

~~3月 日( ) 第8回杖道体験講習会 於 : 名~~

これらの他、新型コロナ感染対策の徹底に力を注いだ。

例年、普及・振興のために各地・各大会での演武活動に力を注いでいるが、新型コロナウイルスの影響により、機会を得ることができなかった。

## 令和2年度事業報告 附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般法施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月

公益社団法人 大阪府剣道連盟